

別紙 1 機能要件一覧

No	概要(機能の説明)	必須要件
遺 族 向 け 機 能	1 手続きを行うにあたり、必要な手続・持ち物等を来庁前に検索(判定)できること。	○
	2 必須項目を全て入力しないと次画面へ進まないこと。	○
	3 手続判定結果として必要な手続・持ち物等が表示され、その情報を保存し、後から参照できること。	○
	4 来庁前のシステム利用により、手続案内の判定結果に対するQRコード等が発行され、そのQRコード等を窓口で読み取ることにより、必要と判定された手続の申請書類が印刷できること。	
	5 設問への回答結果を元にした申請書(50帳票以上)を作成・印刷できること。	○
	6 申請情報の追加情報入力(申請者に加え、亡くなったかたの情報入力)を行えること。	○
	7 窓口の予約ができること。	
	8 申請日について、来庁日当日の日付を初期表示できること。	○
	9 誤操作を防止する機能があること。	○
	10 設問についての回答をタッチ操作で簡単に行えること。	
	11 本人確認証(マイナンバーカード、免許証等)の券面情報を読み取り、帳票に転記できること。	
	12 申請書の自署欄に手書き電子サインができ、複数の申請書のそれぞれ任意の箇所へ一括印字ができること。手書き電子サインは筆圧の強弱を表現できること。	
	13 Chromium版Edgeに対応していること。	
職 員 向 け 機 能	1 手続案内システムの判定結果として、必要な手続等の一覧表が印刷できること。	○
	2 窓口予約状況を管理できること。	
	3 手続に必要な申請書をプレビュー・印刷できること。	○
	4 本人確認資料は保存しない。保存する場合にあつては、保存期間を経過した際に自動で定期的に削除できること。	
	5 申請データは保存しない。保存する場合にあつては、保存期間を経過した際に自動で定期的に削除できること。	
	6 申請フォーム入力画面を職員が自由にメンテナンスできること。	
	7 帳票データは職員が任意で取り込めること。	
	8 帳票イメージの申請者入力情報(氏名や住所)の印字位置をカスタマイズできること。	
	9 帳票イメージの申請者入力情報(氏名や住所)の印字位置をテスト印刷で確認できること。	○
	10 申請書データをアップロードする際、ウイルスチェックができること。	
	11 組織情報(部課名管理、職務管理)を管理できること。	○